



平成31年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成31年2月8日

上場会社名 中央可鍛工業株式会社 上場取引所 名
 コード番号 5607 URL <http://www.chuokatan.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 武山 直民
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 三浦 潔 (TEL) 052-805-8600
 四半期報告書提出予定日 平成31年2月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	21,846	13.2	63	△87.3	623	△37.9	677	△11.4
30年3月期第3四半期	19,299	19.1	500	218.2	1,004	116.3	765	196.0

(注) 包括利益 31年3月期第3四半期 172百万円(△83.1%) 30年3月期第3四半期 1,027百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	46.50	—
30年3月期第3四半期	52.61	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第3四半期	35,004	18,814	52.4
30年3月期	31,759	18,805	57.7

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 18,350百万円 30年3月期 18,333百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	5.00	—	7.00	12.00
31年3月期	—	6.00	—	—	—
31年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,600	11.1	70	△89.9	750	△43.8	690	△26.0	47.34

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期3Q	15,400,000株	30年3月期	15,400,000株
② 期末自己株式数	31年3月期3Q	800,716株	30年3月期	851,216株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期3Q	14,574,034株	30年3月期3Q	14,548,784株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善による設備投資の増加や雇用情勢の改善を背景に、引き続き緩やかながらも回復傾向で推移いたしました。世界経済におきましては、米中の貿易摩擦の影響により景気の下振れリスクとなるなど、今後の動向には予断を許さない状況が続いております。

当社グループの主要取引先であります自動車業界は、国内では、販売台数は堅調に推移しました。海外では、米国市場や中国での需要の停滞感が見られたものの、全体的に堅調な状況で推移しました。

このような環境の下、当社グループは、新たに策定致しました中期経営計画「CMC2020」の推進、岐阜久尻工場の立ち上げに尽力しております。当第3四半期連結累計期間の売上高は218億46百万円（前年同期比13.2%増加）、営業利益は63百万円（前年同期比87.3%減少）、経常利益は6億23百万円（前年同期比37.9%減少）、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億77百万円（前年同期比11.4%減少）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① 可鍛事業

当セグメントにおきましては、好調なミニバンやSUVに加え、トラックの需要も良好に推移しましたが、米中貿易摩擦の影響から産業機械部品の売上が伸び悩み、材料価格の高騰などもあり、当社グループでは、売上高は212億1百万円（前年同期比13.4%増加）、セグメント利益（営業利益）は8億44百万円（前年同期比27.8%減少）となりました。

② 金属家具事業

当セグメントにおきましては、家具市場が伸び悩む中、新商品を中心に継続した販売促進活動を展開した結果、当社グループでは売上高は6億45百万円（前年同期比4.5%増加）、セグメント損失（営業損失）は21百万円（前年同期はセグメント損失21百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間の総資産は350億4百万円となり、前連結会計年度末に比べ32億45百万円増加いたしました。主な要因は、現金及び預金が減少したものの、受取手形及び売掛金及びその他（未収入金など）の増加などにより流動資産が3億10百万円増加し、建物及び構築物及びその他（建設仮勘定など）の増加などにより固定資産が29億34百万円増加したことによるものであります。

負債の部は、前連結会計年度末に比べ32億37百万円増加し、161億90百万円となりました。主な要因は、その他（設備関係電子記録債務など）の増加などにより流動負債が12億66百万円増加し、長期借入金の増加などにより固定負債が19億71百万円増加したことによるものであります。

純資産の部は、前連結会計年度末に比べ8百万円増加し、188億14百万円となりました。主な要因は、為替換算調整勘定が減少したものの、利益剰余金が増加したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の連結業績予想につきましては、平成31年1月31日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

今後、業績予想数値に修正が生じる場合は、速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,639,138	4,013,391
受取手形及び売掛金	5,060,993	5,170,293
電子記録債権	1,797,947	1,747,546
有価証券	30,000	29,952
商品及び製品	826,467	917,163
仕掛品	577,637	665,737
原材料及び貯蔵品	651,395	663,457
その他	120,839	807,648
流動資産合計	13,704,419	14,015,191
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,195,226	3,590,395
機械装置及び運搬具(純額)	4,550,449	4,516,688
工具、器具及び備品(純額)	724,679	850,825
その他(純額)	3,630,169	5,137,263
有形固定資産合計	11,100,525	14,095,173
無形固定資産	530,009	430,655
投資その他の資産		
関係会社出資金	3,534,194	3,810,317
その他	2,893,432	2,656,717
貸倒引当金	△3,200	△3,200
投資その他の資産合計	6,424,426	6,463,835
固定資産合計	18,054,960	20,989,663
資産合計	31,759,379	35,004,855

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,541,485	2,500,353
電子記録債務	2,246,170	2,475,095
短期借入金	57,000	—
1年内返済予定の長期借入金	375,351	538,651
未払法人税等	97,131	50,922
賞与引当金	313,316	81,258
その他	1,917,709	3,167,890
流動負債合計	7,548,165	8,814,172
固定負債		
長期借入金	3,013,252	4,791,695
役員退職慰労引当金	153,256	18,049
環境対策引当金	9,335	12,176
退職給付に係る負債	74,888	78,752
その他	2,154,661	2,475,943
固定負債合計	5,405,393	7,376,617
負債合計	12,953,558	16,190,789
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,036,000	1,036,000
資本剰余金	574,405	586,575
利益剰余金	14,775,929	15,264,211
自己株式	△282,718	△265,952
株主資本合計	16,103,615	16,620,834
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	838,881	728,424
為替換算調整勘定	1,311,266	968,370
退職給付に係る調整累計額	79,762	32,900
その他の包括利益累計額合計	2,229,911	1,729,695
非支配株主持分	472,294	463,535
純資産合計	18,805,821	18,814,065
負債純資産合計	31,759,379	35,004,855

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	19,299,027	21,846,685
売上原価	17,088,397	19,881,999
売上総利益	2,210,630	1,964,686
販売費及び一般管理費	1,710,061	1,901,386
営業利益	500,569	63,300
営業外収益		
受取利息	5,886	3,502
受取配当金	42,738	46,630
持分法による投資利益	402,146	429,849
その他	73,573	129,630
営業外収益合計	524,345	609,612
営業外費用		
支払利息	14,787	19,620
為替差損	3,418	22,975
その他	2,165	6,842
営業外費用合計	20,371	49,438
経常利益	1,004,543	623,475
特別損失		
固定資産除却損	4,235	11,245
災害による損失	—	9,567
その他	—	886
特別損失合計	4,235	21,699
税金等調整前四半期純利益	1,000,308	601,775
法人税、住民税及び事業税	79,738	92,708
法人税等調整額	158,838	△164,227
法人税等合計	238,576	△71,518
四半期純利益	761,731	673,294
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△3,737	△4,424
親会社株主に帰属する四半期純利益	765,469	677,719

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
四半期純利益	761,731	673,294
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	229,821	△110,690
為替換算調整勘定	40,411	△183,550
退職給付に係る調整額	△37,217	△46,862
持分法適用会社に対する持分相当額	32,690	△159,345
その他の包括利益合計	265,706	△500,448
四半期包括利益	1,027,438	172,845
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,030,631	177,504
非支配株主に係る四半期包括利益	△3,193	△4,658

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年12月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	可鍛事業	金属家具事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	18,681,370	617,657	19,299,027	—	19,299,027
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	18,681,370	617,657	19,299,027	—	19,299,027
セグメント利益又は損失(△)	1,170,808	△21,332	1,149,475	△648,906	500,569

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△648,906千円は、各報告セグメントに配賦していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	可鍛事業	金属家具事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	21,201,153	645,532	21,846,685	—	21,846,685
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	21,201,153	645,532	21,846,685	—	21,846,685
セグメント利益又は損失(△)	844,180	△21,185	822,994	△759,693	63,300

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△759,693千円は、各報告セグメントに配賦していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(役員退職慰労金制度の廃止)

当社は、平成30年6月22日開催の第89回定時株主総会において、役員退職慰労金制度の廃止に伴う退職慰労金の打ち切り支給を決議いたしました。

これに伴い、当社の「役員退職慰労引当金」を全額取り崩し、打ち切り支給額の未払分167,900千円を固定負債の「その他」に含めて表示しております。